高坂丘陵みどりの会　全体会議 議事録

日時　令和６年２月 17 日（土）10:00～12:00

場所　高坂丘陵市民活動センター　1F　和室

出席　17 名参加

議題

① 2024 年度活動始動時の確認事項（事前準備、スケジュール等）

配布資料１：事前準備案　　配布資料２：参考用昨年の資料

② カシナガ捕獲作業の効率アップにつながる各種ノウハウの共有

③ その他

１．　代表挨拶　（門馬さん）

次世代へより良い環境の継続へ。

２．　活動始動時の確認事項

【配布資料１】　チーム別に、要員、KMC 設置数、エタノール、ラッピングシート、脱出時捕獲資材をまとめた内容を説明。

・日程

3/20 KMC 使用本数を事務局に報告してください。

脱出時捕獲仕掛けのデモ。　９時～　松風公園トイレ付近

3/30 全体会議予定日　会費＋ボランティア保険金を集金

保険は入金後発効。4/1 入金、4/2 補償開始。

4/4　比企自然学校で KMC、エタノール、タッカー針等配付。

5/25 総会 10 時～

・要員　　人数減少のため やりくりが必要。状況に応じ調整に協力いただきたい。

・KMC 設置数：　候補木の選定について【配布資料２（昨年の資料：参考用)】

・選定要素案の解釈について認識合わせ。

未穿入木優先だが、個別の状況により穿入生存木にも設置。

各チームの判断。判断材料として配布資料の選定要素を参考に

参考画像：伐倒した穿入生存木の根元部分を縦割り。幼虫が入っている様子。

・松風公園は越冬個体を脱出させない方針で脱出捕獲資材を準備中。

脱出捕獲方式の説明（加藤さんより。3/20 設置デモを予定）

・選定木調査用の配布物

手渡し：白テープ　選定時のマーキング用（KMC 設置まで、設置後撤去）

メール配信：　白地図　調査表(イメージ版を送付予定)

・KMC 余剰は現時点では、松風公園の分 21 基。

増やしたいチームがあれば 3/20 の報告で要望のこと。

高坂丘陵みどりの会　全体会議 議事録

３．　会計より報告

現状の残額約 1.8 万円

脱出捕獲用資材として一部先行利用。

他にも使途あれば連絡のこと。

４．　ノウハウ交換等

煙突掃除方式　設置のカーブを直線に近くしてツールを通しやすくした。

トラップの長さ　現状の 1.5m はメーカー推奨

状況に合わせた短縮は制約なし。テスト的には余剰 KMC の活用も考えられる。

今シーズンは捕獲数のカウントはどうするか？

記録として残した方が良いのでは。基本昨年と同様の手順で行う。

５．　情報共有

・新聞記事の紹介　読売 2/13　以下抜粋

「～ 青森県は、カシノナガキクイムシをナラの丸太を積んだトラップにフェロモン剤を使って誘引する「おとり丸太」を導入。２２年度は県内２２か所に設置し、多数を駆除できたといい、県は２８００～６３００本の被害を防いだと試算する。　ナラ枯れに詳しい黒田慶子・神戸大名誉教授（森林保護学）は「被害に遭った樹木を全て伐採するのは難しい。大きく育つ前に伐採して国産木材として積極的に使うなど、病気で枯れない森作りに取り組むべきだ」と指摘する　～」

樹木の伝染病「ナラ枯れ」、東京都内にも拡大…倒木の恐れ「伐採間に合わない」 ： 読売新聞 (yomiuri.co.jp)

・里山シンポジウムの講演者が 2/18 に当地を下見するとのこと

（市民環境会議・里山シンポジウム IN 東松山 3/17）

６．　会議日程計画

3/30（土）　10 時～

4/27 (土)AM10～(実施未確定)、5/25 (土)AM10～で予約済

以上